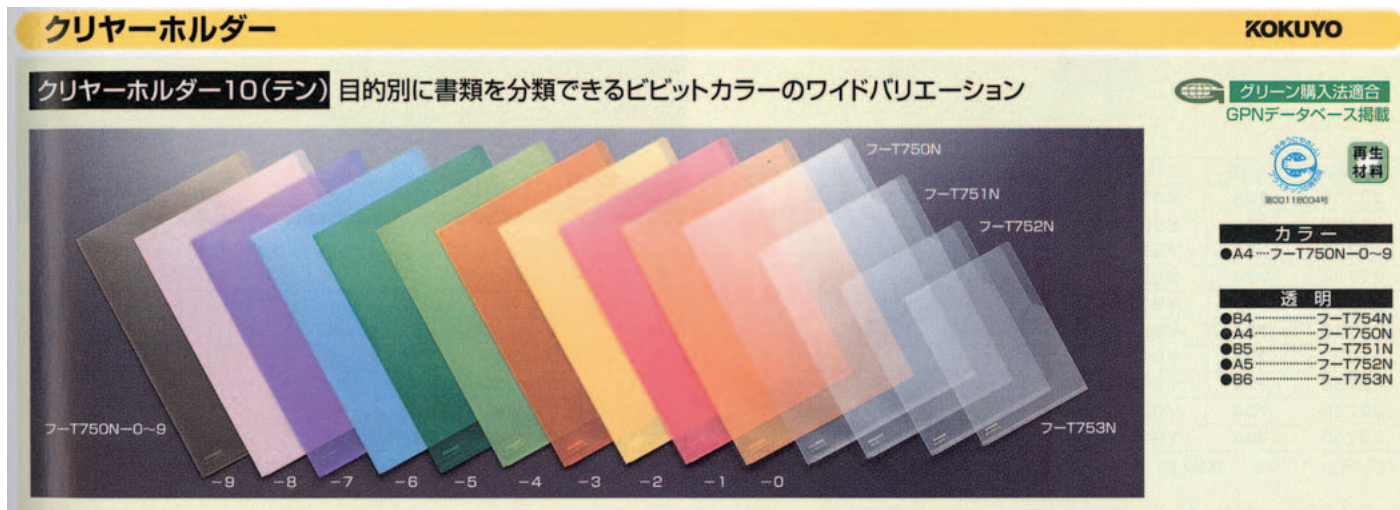


## ステッカー用版下 及び告知カード版下

はじめに…

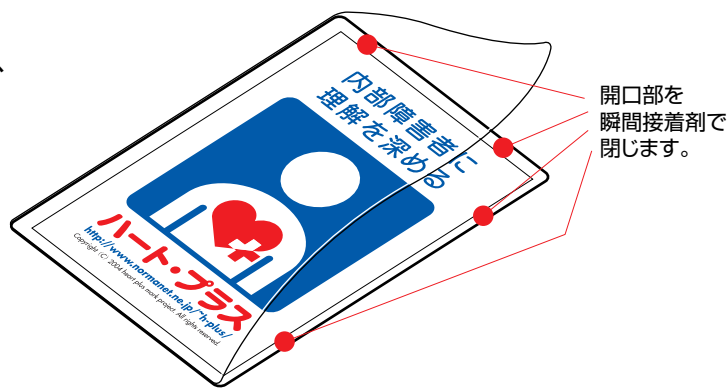
ステッカーやカードでこのマークをお使いになる方に、特にサイズの規定や素材の規定はありません。ただし、下記の「使用上の注意」を遵守していただき、活用していただければと思います。ここに紹介する「ステッカーの制作」及び「告知カードの制作」はほんの一例です。ご利用になる方が、自由な形で、自由な作り方で作っていただいても結構です。

### ●車内用ステッカーの作り方例（クリアファイルを使用する場合）

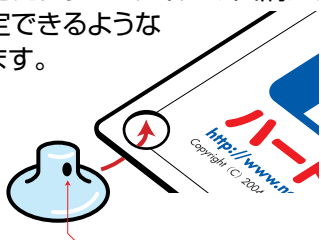


1.用意するもの『上記のようなB6サイズのクリアファイル』『吸盤×4』『版下のプリントアウト』『爪楊枝×4』『瞬間接着剤』

2.B6サイズのクリアファイルに、版下のプリントアウトを入れ、瞬間接着剤で開口部を閉じます。  
この時に瞬間接着剤が多すぎると流れ出して危険なため4箇所ぐらいを目安にスポットで接着します。  
(着きにくい場合は瞬間接着剤の使用は諦めて、テープで開口部を閉じます。)

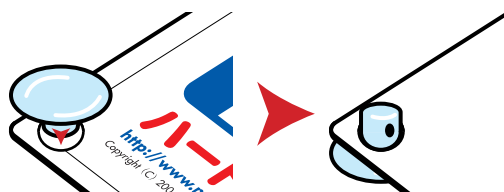


3.封入ができたクリアファイルの四隅に、吸盤が固定できるような穴を開けます。

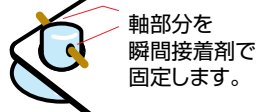


3-1.吸盤の側面に穴が開いていない場合小さな穴を開けておきます。

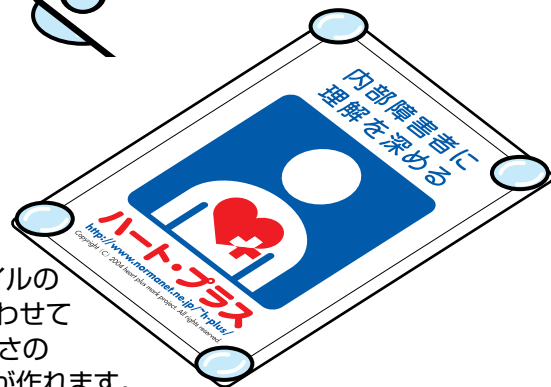
4.クリアファイルの四隅に吸盤を『表面から』差込み、全体を裏返します。



5.吸盤の穴に爪楊枝を差込み（爪楊枝の代わりに固定できるものがあれば何でもいいです）瞬間接着剤で固定します。尖っている部分は危険ですので使用しないようにします。



6.完成です。この方法であれば、クリアファイルのサイズに合わせて様々な大きさのステッカーが作れます。



## 使用上の注意

このマークは、公的機関が定めた内部障害者を示すマークではありません。また、法的拘束力も一切持ち合わせていません。そのため、このマークの存在を知らない方に対し、一切の強制力はありませんので、ご了承の上、個人の自己責任においてご使用下さい。

※当シンボルマーク及び文章の著作権は「内部障害者・内臓疾患者の暮らしについて考えるハート・プラスの会」に帰属します。  
※一人ひとりの善意により、このマークの存在を世間に周知する目的で活用していただくため、商業目的の使用は禁じています。

## ステッカー用版下 及び告知カード版下

はじめに…

ステッカーやカードでこのマークをお使いになる方に、特にサイズの規定や素材の規定はありません。ただし、下記の「使用上の注意」を遵守していただき、活用していただければと思います。ここに紹介する「ステッカーの制作」及び「告知カードの制作」はほんの一例です。ご利用になる方が、自由な形で、自由な作り方で作っていただいても結構です。

### ●告知カードの作り方例（市販のカードフォルダを使用する場合）

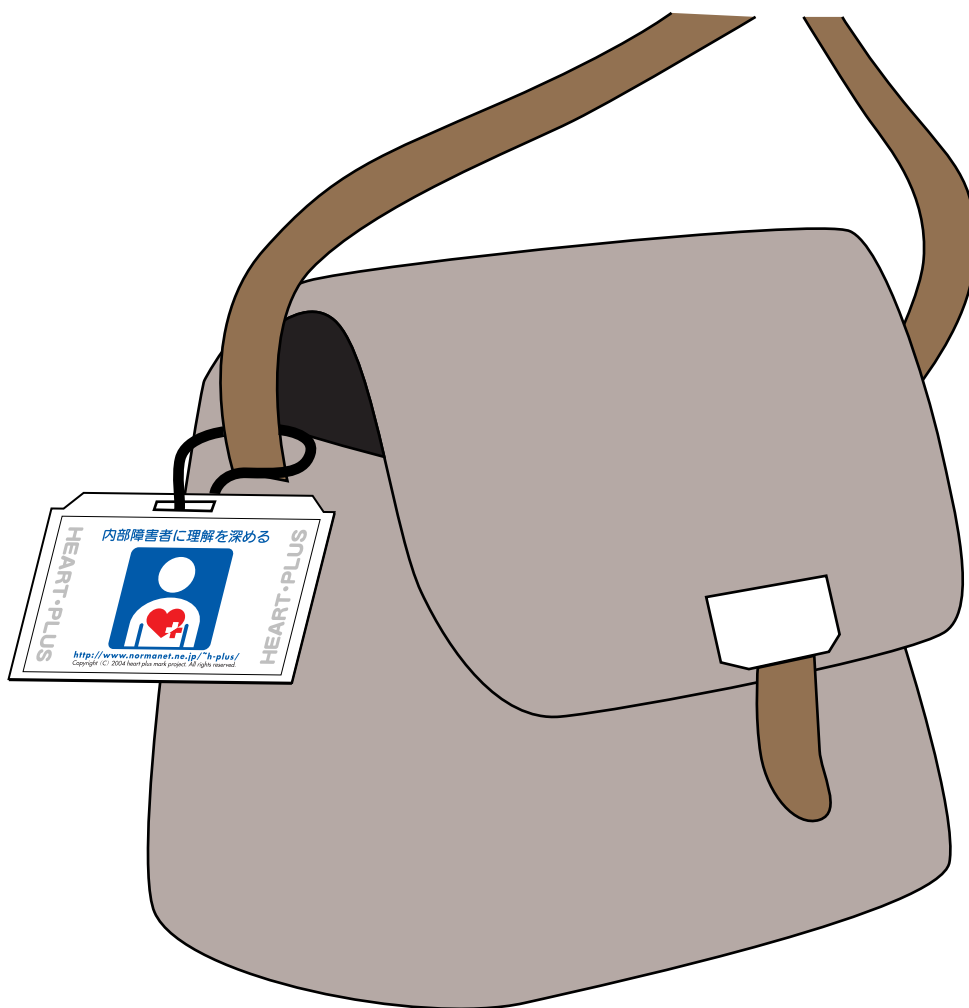


#### 1.用意するもの

『左記のようなカードフォルダ』  
『版下のプリントアウト』

2.用意されたカードフォルダのサイズに合わせて  
版下のプリントアウトをカットし、  
入れるだけ。

3.使用目的に合わせて、『おすすめデザイン』  
または『マークだけ』でご使用して下さい。



### 使用上の注意

このマークは、公的機関が定めた内部障害者を示すマークではありません。また、法的拘束力も一切持ち合わせていません。そのため、このマークの存在を知らない方に対し、一切の強制力はありませんので、ご了承の上、個人の自己責任においてご使用下さい。

※当シンボルマーク及び文章の著作権は「内部障害者・内臓疾患者の暮らしについて考えるハート・プラスの会」に帰属します。  
※一人ひとりの善意により、このマークの存在を世間に周知する目的で活用していただくため、商業目的の使用は禁じています。